



学校教育目標
 やさしく かしく たくましく

11月の生活目標
 友達の良いところを見つけよう

「いただきます」と「ごちそうさま」

10月30日のNHK首都圏ネットワークで江南学校給食センターとおいそくに給食を食べる本校の1年生が紹介されました。また、11月4日にはテレビ埼玉が本校の特色でもある食育を取材しました。
 「食」は、生きること、生きる力の源です。10月31日の全校朝会では、食事に欠かすことのできない大切なあいさつ「いただきます」と「ごちそうさま」について話したので、概要を紹介させていただきます。

この給食にはたくさんの食材が使われています。鶏肉、大豆、ジャガイモ、タマネギ、ニンジン、キュウリ、ブロッコリー、そしてお米や麦、他にもたくさん使われています。鶏肉というのはニワトリの肉のことです。かわいそうですが、



元気に生きていたニワトリの命をいただきました。それでは、大豆やジャガイモやキュウリやお米はどうかというと、動物のように動きませんが命をもって、その命を私たちはいただきました、食べました。

「いただきます」というのは、私の命のためにあなたの命を「いただきます」という意味なんです。いただいた命は私たちの体になります。ですから、私たちの体は命のかたまりです。そして、いただいたたくさんの命のおかげで、今の私たちの命はあるのですから、大切にしないではいけません。

それでは、「ごちそうさま」ってどういうことでしょうか。「ごちそうさま」は漢字で書くと「御馳走様」と書きます。最初の文字の「御」も「様」もとてもいい言い方をする言葉です。「馳」と「走」は走ること、忙しく動くことという意味です。それでは走ったり、忙しく動いているのは誰でしょうか。

豚や牛や鶏を育てている人、お米や野菜を作っている人、運んでくれる人、料理してくれる人などたくさんの人のおかげで食事をすることができますよね。給食当番も忙しく動いている人ですし、学校の農場で野菜や米を育てているあなただって、忙しく動いている人の一人です。

「ごちそうさま」は、私たちが食べるために、一所懸命に動いてくれている皆さんのみなさんへの「ありがとうございます」という感謝の言葉です。

今日から、たくさんの命や人たちに感謝し、心を込めて「いただきます」、「ごちそうさま」が言えるといいですね。

11月行事予定

日	曜	朝の活動	児童行事等
1	土		彩の国教育の日 北小まつり はばたき支援学校児童来校
2	日		
3	月		文化の日 自由と平和を愛し、 文化をすすめる
4	火	音楽集会	テレビ埼玉取材 青空給食
5	水	めきめき	6年修学旅行(鎌倉・箱根方面)
6	木	めきめき	JFAキッズプログラム(3・4・5 年)
7	金		振替休業日
8	土		
9	日		
10	月	朝読書	職員会議
11	火	短学活	クラブ 図書ボランティア来校
12	水	めきめき	教育相談 歌唱指導(5・6校時 4年)
13	木	めきめき	臨時歯科検診 13:30~
14	金		県民の日
15	土		
16	日		
17	月	朝読書	登校指導・一斉下校 せせらぎの 会(4年~6年) 児童支援会議
18	火	短学活	音楽集会(4年) クラブ 職場体験学習(江南中生徒7名)
19	水	めきめき	小学校音楽会(4年生) 食育の日 社会科 見学(5年生・富士重工) ハートフル学級
20	木	めきめき	
21	金	マラソン	学習指導研究協議会(短縮3時 間・給食なし)
22	土		
23	日		勤労感謝の日 勤労を尊び、生産 を祝い、国民がたがいに感謝しあう日
24	月		休日
25	火	短学活	クラブ
26	水	めきめき	北部教育事務所・熊谷市教育委 員会学校訪問 ハートフル学級
27	木	めきめき	収穫祭 研修日
28	金	マラソン	南小との親善サッカー大会(5年)
29	土		
30	日		

大人が手本となって

- 熊谷の子どもたちは、これができます！
- 「4つの実践」(7ヶ所)
 - 朝ごはんをしっかり食べる。
 - 呼ばれたら「はい」と元気で返事をする。
 - 「ありがとう」「ごめんさい」と言う。
 - 友だちをたくさんつくる。
 - 「3減運動」(7ヶ所)
 - ・テレビの時間を減らします。
 - ・ゲームの時間を減らします。
 - ・携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。

北小まつりは今年も大盛況でした

あいにくの雨にもかかわらず、たくさんの皆様に御来校いただき、北小まつりが盛大に行われました。1年生による御神輿と、成沢地区のお囃子で幕を開け、どの学年も工夫を凝らした発表が行えました。また、皆さんの写真を撮ってくださった写真屋さんからは、「廊下ですれ違う子どもたちがよくあいさつしてくれて、とても気持ちよかったです。素晴らしい子どもたちですね。」というおほめの言葉もいただきました。詳しくはホームページをご覧ください。



11月14日は「県民の日」

明治4年に廃藩置県が行われ、「県」の統廃合があり、11月14日(旧暦)に「埼玉県」が誕生しました。生まれたばかりの埼玉県は今と違って、荒川より東の地域でした。荒川の西が入間県で、明治6年に群馬県と合併して熊谷県に。そして、明治9年、埼玉県と旧入間県が合併して、今の埼玉県とほぼ同じ形になったのです。当時の資料によると、人口は896,107人でした。昭和46年、それからちょうど100年目を記念して、11月14日を「県民の日」としました。県内では、中心にいろいろなイベントが開催されます。



それにしても、昔はここが熊谷県だったなんて、すごいですね。埼玉県より大きかったんですね。

11月6日、JFAキッズプログラム

県から指導者をお招きし、子どもたちにサッカーの楽しさ・おもしろさを体験してもらい、サッカーに対する興味・関心を深めるプログラムです。プロの指導者がいるいろいろなメニューを用意してくれています。